

平成坂を登れば 中

薩摩川内市立平成中学校学校便り11月号

伝統をつくる

校長 大園 誉

「バカになるまい」というタイトルの小冊子。著者は、元校長の東井義雄先生です。ここでいうバカとは、「自分の人生を自分で粗末にすること」東井先生が自省したのは、別の学校の校長先生から送られた文集がきっかけでした。

そこには、人生の年数が一日24時間に当てはめられていました。平均寿命が84歳とすれば、42歳がお昼です。東井先生は自分の年齢から、日が暮れてしまっていることに気がきます。時の尊さに思いを馳せ、一冊の本にたどり着きます。不治の病を患った著者の本「若きいのちの日記」です。「健康な日々を三日ください・・・」21歳の女性の夢はつぶられます。「この世に生まれてきた喜びを感じるための家族と過ごす一日、・・・」三つの願いが、記されていました。

東井先生は、毎朝、「今が本番、今日が本番。明日があると思っっているようでは、肝心の今が見えなくなる」と心に誓ったそうです。

先週の26日、創立30周年記念講演会を開催し、初代生徒会長の中俣哲男さんに講演していただきました。高城東中学校から、各自の机を平成中学校に運んだことを話されました。高城東中と下東郷中の伝統を引き継ぎながら、新しい平成中学校の歴史をつくれることに喜びを感じたことが語られました。中学校生活は、3年間と限られています。しかし、毎日を大切に生活して、夢の実現に向かってほしいと話されました。

日々、平成中学校の歴史をつくっている生徒の皆さんに期待しています。

秋の平成フェスタ

11月2日(火)に秋の平成フェスタを実施しました。1年生の劇は進路選択をどのようにしていくかがテーマで、大きな声で堂々とした発表でした。2年生の劇は、情報や報道のモラル等がテーマだったと思います。真実は?と考えさせられる内容でした。音楽部は、楽しい演奏と3年生を中心にたくさんのソロでかっこよく決めてくれました。3年生は、憲法や民主主義社会の在り方をテーマにした劇で、これまでの頑張りを発揮できた見事な発表でした。



食育教室(1年生)

11月12日(金)に給食センターの栄養教諭をお招きして「薩摩川内市が、米どころなのは、なぜだろう」という学習をしました。お米クイズなどもあり、お米の良さを再発見することができました。



修学旅行

有村溶岩展望所をスタートに、2泊3日(11月8日(月)~12日(水))の修学旅行を実施しました。1日目は内之浦宇宙観測所、かのやバラ園を見学し、串良基地地下壕電信室跡・平和公園。2日目の知覧特攻平和会館では、改めて平和と命の尊さを学びました。また、知覧武家屋敷群やかごしま水族館、最終日には維新ふるさと館も訪問し、鹿児島市の歴史や自然について深く学習できました。鹿児島市内の班別研修では、ザビエル公園をチェックポイントに自主的な研修ができました。



【12月行事予定】

- 1日(水) 全校朝会
- 2日(木) 薬物乱用防止教室(1,2年)
- 3日(金) 1,2年学級PTA 学校保健委員会
- 7日(火) 平成校区あいさつデー冬休み事前指導
- 9日(木) 学年朝会
- 11日(土) 人権学習
- 13日(月) 生徒会専門部会
- 16日(木) 生徒集会 理科研究授業2A⑤
- 17日(金) 開校記念強歩大会
- 19日(日) 門松づくり
- 24日(金) 二学期終業式 大掃除

【1月行事予定】

- 8日(土) 3学期始業式 平成校区あいさつデー
- 11日(火) 3年実力テスト
- 14日(金) 特別活動研究授業2B
- 15日(土) 県P委嘱公開(出水市)
- 17日(月) いじめのない学校づくりの日
- 18日(火) 鹿児島学習定着度調査~19(1,2年)